

2026年3月期中間期の連結ソルベンシー・マージン比率の公表について

2026年3月期中間期の当社連結ソルベンシー・マージン比率（保険会社およびその子会社等に係る保険金等の支払能力の充実の状況）を、下記のとおり算出しましたのでお知らせします。

記

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間 連結会計期間 (2025年9月30日)
(A)連結ソルベンシー・マージン総額	5,104,128	5,989,925
資本金等	1,743,860	2,507,185
価格変動準備金	120,462	123,636
危険準備金	16,688	18,844
異常危険準備金	1,033,366	1,038,399
一般貸倒引当金	2,809	3,295
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)	1,251,369	1,134,087
土地の含み損益	306,274	315,704
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額(税効果控除前)	9,881	10,310
保険料積立金等余剰部分	—	—
負債性資本調達手段等	200,000	200,000
保険料積立金等余剰部分及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
在外子会社等に係る保険契約準備金評価差額金	—	△ 1,506
少額短期保険業者に係るマージン総額	0	0
控除項目	159,001	160,782
その他	578,073	800,750
(B)連結リスクの合計額 $\sqrt{\left(\sqrt{(R_1^2 + R_2^2)} + R_3 + R_4\right)^2 + (R_5 + R_6 + R_7)^2} + R_8 + R_9$	1,903,694	1,834,839
損害保険契約の一般保険リスク(R <sub>1</sub> )	561,904	548,431
生命保険契約の保険リスク(R <sub>2</sub> )	32,158	31,478
第三分野保険の保険リスク(R <sub>3</sub> )	86,028	80,545
少額短期保険業者の保険リスク(R <sub>4</sub> )	0	1
予定利率リスク(R <sub>5</sub> )	11,068	10,809
生命保険契約の最低保証リスク(R <sub>6</sub> )	—	—
資産運用リスク(R <sub>7</sub> )	1,159,123	1,128,844
経営管理リスク(R <sub>8</sub> )	47,371	45,741
損害保険契約の巨大災害リスク(R <sub>9</sub> )	518,279	486,960
(C)連結ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100	536.2%	652.9%

(注) 「連結ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第86条の2および第88条ならびに平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出された比率です。当該比率は、行政当局が保険会社グループを監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされています。

以上